

令和4年度 第1回岡山県入札・契約適正化委員会 議事概要

開催日時・場所	令和4年8月1日(月) 13:30~16:00 岡山コンベンションセンターママカリフォーラム407会議室																		
出席委員	高橋 正徳(元岡山大学准教授):委員長、 難波 秀明(弁護士)、石田 麻衣(弁護士)、山名 千代(建築士)、 鳥越 貞成(公認会計士) 以上5名 出席																		
議事内容	審議対象期間:令和3年10月1日~令和4年3月31日																		
1 入札方式別発注工事の状況について	<p>「令和3年度下半期 入札方式別発注工事総括表」等により報告した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数(件)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札(WTO)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般競争入札(条件付)</td> <td>327</td> <td>19,833,424</td> </tr> <tr> <td>うち総合評価落札方式</td> <td>54</td> <td>11,945,440</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>269</td> <td>4,917,447</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>596</td> <td>24,750,871</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の表は、対象期間内において知事部局、企業局、教育庁及び警察本部が発注した工事で、予定価格が1千万円超のものを対象としている。</p>		件数(件)	金額(千円)	一般競争入札(WTO)	0	0	一般競争入札(条件付)	327	19,833,424	うち総合評価落札方式	54	11,945,440	指名競争入札	269	4,917,447	合計	596	24,750,871
	件数(件)	金額(千円)																	
一般競争入札(WTO)	0	0																	
一般競争入札(条件付)	327	19,833,424																	
うち総合評価落札方式	54	11,945,440																	
指名競争入札	269	4,917,447																	
合計	596	24,750,871																	
2 談合情報の取扱状況について	審議対象期間の談合情報について、該当がなかった旨を報告した。																		
3 指名停止の状況について	<p>令和3年度下半期指名停止の状況を報告した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指名停止理由(指名停止等要領該当条項)</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県発注工事等に係る請負契約違反 (3号)</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>建設工事関係法令に基づく行政処分 (4号)</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>反社会的行為による役員等の逮捕、起訴 (8号)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記以外に嚴重注意を行ったものが8件</p>	指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数	県発注工事等に係る請負契約違反 (3号)	3件	建設工事関係法令に基づく行政処分 (4号)	2件	反社会的行為による役員等の逮捕、起訴 (8号)	1件	合計	6件								
指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数																		
県発注工事等に係る請負契約違反 (3号)	3件																		
建設工事関係法令に基づく行政処分 (4号)	2件																		
反社会的行為による役員等の逮捕、起訴 (8号)	1件																		
合計	6件																		
4 抽出事案の説明及び審議	県の発注工事の中から、委員が事前に抽出した5件について、発注部局からの説明の後、委員による審議を行った結果、5件全てについて適正に入札・契約がなされているものと判断された。																		

工 事 名	入 札 方 式	契約金額 (千円：税込)	発 注 機 関
農業水路等長寿命化・防災減災事業 5号幹線流量計更新工事	指名競争入札	16,280	美作県民局農林水産事業部 農地農村整備課
水産研究所種苗生産施設新築種苗生産設備工事	一般競争入札 (条件付) ※総合評価	379,500	土木部都市局建築営繕課
単県 道路工事(改良)	一般競争入札 (条件付)	14,080	備中県民局建設部 高梁地域工務課
公共 道路工事(川町下橋 橋梁補修その1)	指名競争入札	9,570	備中県民局建設部 井笠地域工務課
公共 道路工事(中村橋 橋梁補修その2)	指名競争入札	25,080	備中県民局建設部 井笠地域工務課
5 委員からの意見・質問、その回答	次のとおり		
6 委員会による意見の具申又は勧告	なし		

委員からの意見・質問、それに対する回答等

議事の概要／各委員の質問・意見	回 答 概 要 な ど
1 入札方式別発注工事の状況について	
意見等、特になし	
2 談合情報の取扱状況について	
意見等、特になし	
3 指名停止の状況について	
意見等、特になし	
4 抽出事案の説明及び審議	
①農林水産部：農業水路等長寿命化・防災減災事業 5号幹線流量計更新工事	
《本事案の抽出理由》 第1回入札は15者が応札したが予定価格以下がなく、2回目は7者が応札し1者が落札した。落札できなかった業者の約半数が2回目に大幅に額を下げていることから抽出した。	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 回目入札で予定価格の 2 割増しで応札した業者が、2 回目入札で大幅に額を下げている。1 回目の入札は何だったのかという感覚だが、どう考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場での製作費や現地での設置費などを積み重ねて計算し、差額を積み重ねた結果だと考えている。応札業者は以前このエリアで設置した実績があり、この経験が 1 回目の入札額になったと考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工自体は県北だが、入札参加業者はほとんど県南になっている。対応できる業者が県南に偏っているということか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械器具設置業者は県北には数社しかない。県南の業者が大半を占めている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料費等が高くなっていると聞くが、積算から入札までの期間はどのくらいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 カ月位の期間となっている。</li> <li>・ 業者は資材等が入手できなくなり、工期が延びる方を不安視している。</li> </ul>
<p>②土木部：水産研究所種苗生産施設新築種苗生産設備工事</p>	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <p>第 1 回入札は 3 者が応札したが予定価格以下がなく、2 回目は 2 者が応札し 1 者が落札した。1 回目 2 位の業者が、1 回目より高額で入札していることから抽出した。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 1 回入札が成立しなかった場合、第 2 回入札に参加しないことによるデメリットは全くないということでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そのとおり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 1 回入札が成立しなかった場合、第 2 回入札に参加し負けたとすると、別の入札で優遇されることは全くないということでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そのとおり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般的な工事ではないと考えるが、どのくらいの業者が対象になると考えていたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ案件で県内に営業所を有していることを要件に公告した際には参加者がなく中止した。今回は、対象を全国に広げ、日本国内に営業所を有していることを要件にしたが、30 者以上対象あったのではないかと考えている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種苗生産設備工事の実績を要件としていたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種苗生産設備工事の実績があることに限定していない。通常の給排水設備や空調設備等を設置した実績があれば、参加可能としていた。</li> <li>・ 参加者が少なかった理由は、水産施設の専門性を有すると判断し、参加を見送った業者が多かったのではないかと考えている。</li> </ul>

③土木部：単県 道路工事(改良)	
《本事案の抽出理由》 高梁は落札率が非常に高い地域だが、他者が予定価格に近い価格帯に集中する中、1者だけが最低制限価格で入札し落札していることから抽出した。	
・11者が入札した中で5者が予定価格を超えて入札しているのは、積算能力が上がっていると聞く中で、珍しいと思うがどうか。	・工事の内容や発注時期にもよるが、予定価格を超えることは珍しいことではない。実行予算で入札された結果だと考えている。
・適切な実行予算で、11者のうち5者が予定価格を超えているのであれば、予定価格が適切でなかったのではないか。	・予定価格は国の積算基準等に基づき計算しており、適切だと考えている。
・地域ごとに見た場合、岡山、倉敷では落札率が90%台前半で、予定価格を超えるものほとんどないが、予定価格を超えるか予定価格に集まる傾向の地域がある。非常に不自然だと感じる。(意見)	
④土木部：公共 道路工事（川町下橋 橋梁補修その1）	
《本事案の抽出理由》 井原は落札率が非常に高い地域だが、金額が大きくはないにもかかわらず、地元以外の業者が多数応札し、最低制限価格で応札した9者からくじで落札者を決めていることから抽出した。	
・落札率が高い地域でも、高い技術が必要な工事では、地域を非常に広くとることで、落札率が90%前後になっている。あまり技術が必要ない工事でも、他の地域も含めた入札にしてはどうか。	・指名選定要綱に基づき、地元業者で足りるときは地元業者を指名し、今回のような専門工事で足りない場合は他の地域から指名している。 ・平成30年7月豪雨の際に頑張ってくれたのは地元業者であり、一般的な土木工事については、制限の範囲内にはなるが、地元業者の育成の考え方から地元業者を指名したいと考えている。
・同規模の市町村でも、一般的な土木一式工事の落札率はほぼ90%になっている中、井原、高梁など	

<p>の地域は競争がなく落札率が高い。落札率が高い井原、高梁などを優遇することは、必ず問題となる。(意見)</p>	
<p>・最低制限価格は入札前には公表されていないことでよいか。</p>	<p>・そのとおり</p>
<p>・公表されていない最低制限価格で15者うち9者が同額となり、最終的にくじで落札者を決めている。たまたまと考えるのは不自然に感じる。</p>	<p>・最低制限価格は非公表であるが、事後に公表している。</p>
<p>・予定価格の設定がおかしい。もう少しきめ細かな積算制度があっても良いのではないか。(意見)</p>	
<p>・地元業者の育成と適正な入札が行われていることは別のものである。(意見)</p>	
<p>⑤土木部：公共 道路工事（中村橋 橋梁補修その2）</p>	
<p>《本事案の抽出理由》 他工事と同一の15者が応札し、12者が最低制限価格で並び、うち1者がくじ引きで落札した。並んだ12者は工事番号68と全く同じになっていることから抽出した。</p>	
<p>・くじで受注業者が決まることは適切な競争環境でない。くじが増えないようにする考えはないか。</p>	<p>・価格の高い低いだけでなく、業者の施工実績や配置される技術者の能力等を総合的に評価する総合評価落札方式を取り入れた入札も実施している。</p>
<p>・地域の体質や風習により競争がない地域があり、非常に違和感がある。(意見)</p>	
<p>5 その他</p>	
<p>・本社が岡山市内の建設業者の社員が逮捕された事件が全国報道されたが、岡山県の指名停止の状況について、情報を提供していただきたい。</p>	<p>・官製談合防止法違反で防衛局OBの同社社員が逮捕されたことが、指名停止要領別表15号の他県所在の国事務所等が発注する建設工事等における競売入札妨害、談合による逮捕又は起訴に該当したため、指名停止8月の措置をとった。</p>